

国会議員シンポジウム

医療版事故調～国会での十分な審議と早期設立を求めて～

【日時】 2009年5月12日（火） 18時～20時30分
*開場 17時45分

【場所】 星陵会館ホール
東京都千代田区永田町2-16-2
東京メトロ永田町駅より徒歩3分
国会議事堂前、溜池山王駅下車徒歩5分
<http://www.seiryokai.org/kaikan.html>

【参加費】 無 料

厚労省が昨年6月「医療安全調査委員会設置法案（仮称）大綱案」を公表し、民主党も「医療に係る情報の提供、相談支援及び紛争の適正な解決の促進並びに医療事故等の再発防止のための医療法等の一部を改正する法律（仮称）案骨子試案」及び「医療事故等による死亡等（高度障害等を含む）の原因究明制度（案）」を発表しました。しかし、その後、国会で医療版事故調査委員会（医療版事故調）の創設に向けた審議は行われていません。

医療事故再発防止、発生予防は早急に実現すべき国民的課題です。国会での審議、医療版事故調の早期設立が実現するよう、本シンポジウムでは、各党から国会議員の方々に参加いただき議論の緒を切っていただきます。

ご関心のある方はもちろん、本問題についてまだご存知ない方も、是非ご参加下さい。

<内 容>

1. 来賓あいさつ 厚生労働副大臣 大村 秀章 氏

2. シンポジウム

(シンポジスト)

自由民主党参議院議員	古川 俊治 氏
公明党衆議院議員	福島 豊 氏
民主党参議院議員	足立 信也 氏
日本共産党参議院議員	小池 晃 氏
社会民主党衆議院議員	阿部 知子 氏
国民新党参議院議員	自見 庄三郎 氏

(コーディネーター)

読売新聞東京本社編集局次長	五阿弥 宏安 氏
国際医療福祉大学大学院教授	大熊 由紀子 氏

主 催：患者の視点で医療安全を考える連絡協議会

<http://kan-iren.txt-nifty.com/top/>

医療版事故調推進フォーラム

<http://www.ijc-forum.com/>

連絡先：mail: kan-iren-info@yahoogroups.jp

FAX: 047-380-9806